



ひよこ組だより

ひので保育園
令和4年 12月

公園の木々の葉っぱが散り、寒さも一段と厳しくなってきました。子ども達は様々な物に興味を示し、公園に行くと落ち葉を拾いクシャクシャと握りしめたり、木の枝で砂場に絵を描いたり、自然と触れ合いながら遊んでいる姿が見られます。12月は気温の変化に合わせて暖かい時間帯には外気に触れ、引き続き感染症対策も行い健康に過ごしていける環境を整え、笑顔がたくさんクラスにしていきたいと思ひます。

～給食の様子～



ご飯の前には手を洗ひます



いただきまーす！



手づかみ食べも上手に出来るようになってきました



スプーンに興味が出てきました



モグモグ…美味しい！



乳児用のお皿を使用しているため、すくひやくくなっています

～絵本でニッコリ笑顔～

お父さんやお母さんの柔らかな声が聞こえてくる読み聞かせは、豊かな感受性を育むのに最適です。また、言葉の獲得を早めると同時に、綺麗な色の絵を見ることで脳を刺激し、情緒が豊かになります。絵本を通して子どもとゆっくり向き合う時間を作れるといいですね。

保育園での対応について

これからの時期、嘔吐や下痢の症状を起こす病気の流行が考えられます(ノロ・ロタウイルスなど)。当園では、集団生活の中での感染を防ぐために、嘔吐物・下痢便・鼻血などで汚染された衣類は、ご家庭に持ち帰っていただくようお願いします。ご理解とご協力をお願いします。



おすすめの絵本

「かおかおどんなかお」

作 柳原良平



楽しい顔、悲しい顔、笑った顔、泣いた顔、いたづらな顔…たくさんの顔の表情を切り絵で表現した表情の絵本です。お子さんと一緒に色々な表情を楽しんでみませんか。



12月の歌

「あわてんぼうのサンタクロース」

あわてんぼうのサンタクロース
クリスマス前にやってきた
急いでリンリン急いでリンリン
鳴らしてくれよ鐘を
リンリンリン
リンリンリン リンリンリン